ゼロカーボン便り

美深町は「ゼロカーボン」を推進しています

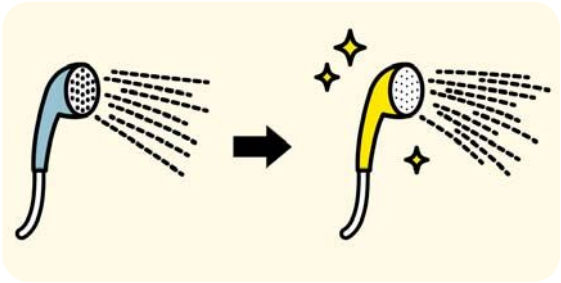
「省エネライフ」で、快適・お得な暮らしを

「省エネライフ」とは、太陽光発電設備の導入や断熱リフォーム、高効率給湯器、省エネ家電の設置などにより、エネルギーを上手に使う暮らしのことです。住まいを快適にするだけでなく、毎月の光熱費を抑え、CO_2排出量の削減にもつながります。身近な家電や設備の見直しから、省エネライフを始めてみませんか。

□節水機器で、水とエネルギーを節約

節水機器は、快適な使い心地を保ちながら、使用する水やお湯の量を減らしてくれる設備です。

例えば、節水型のシャワーヘッドに交換することで、お湯の使用量を約５％削減できます。これにより、４人家族の場合に年間のCO_2排出量を約107.2kg削減し、ガス代を年間約6,330円節約できます。また、省エネ性能が高い温水便座は、10年前の製品と比べて、電気代を約30％節約できます。



□省エネ家電への買い替えも効果的

省エネ家電とは、少ないエネルギーで効率よく使用できる家電製品のことです。特に家庭の中でも消費電力が大きいエアコンや冷蔵庫を省エネ性能が高い製品へ買い替えることで、高い省エネ効果が期待できます。10年前の製品から最新の省エネモデルへ買い替えた場合、年間の電気代は、エアコンで約3,000円、冷蔵庫で約6,000円お得になります。

近年では、外出先からスマートフォンでON・OFFを操作できるエアコンや、冷凍した食品を素早くおいしく解凍できる機能を備えた冷蔵庫など、便利な製品も登場しています。
家電や住宅設備を購入・交換するときは、価格や機能だけでなく、省エネ性能にも注目してみましょう。省エネライフで、快適で家計にも環境にもやさしい暮らしを始めませんか。

出典：環境省「省エネライフキャンペーン」

問 住民生活課生活環境グループ環境生活係　ゼロカーボン推進室　TEL2・1615　FAX2・1614

警察を名乗る電話に注意！

※警察がLINEに誘導することはありません

事　例

警察を名乗る者から電話があり、「あなたの銀行口座が資金洗浄に使われている。すでに逮捕した犯人があなたと共謀していると言っている。LINEのビデオ通話で対応すれば、出頭せずに済む」などと言われた。その後、LINEのビデオ通話に誘導され、警察手帳を見せられ信用してしまい、住所や銀行口座などの個人情報を伝え、運転免許証も提示してしまった。長時間にわたり通話が続き、最終的に金銭を振り込むよう指示され、不審に思い電話を切った。個人情報が悪用されないか心配している。　（50歳代）

消費者へのアドバイス

- 警察を名乗る電話に関する相談が寄せられています。警察署で使われることの多い下４桁「0110」の電話番号を表示したり、偽物の警察手帳を見せて消費者を信用させ、個人情報を聞き出したり、金銭を振り込ませたりする手口です。
- 警察がLINEやビデオ通話などで連絡を取ることはありません。警察からと思われる電話番号でも、所属や担当者名を聞いたうえで一度電話を切り、間違いがないか確認したうえで相談しましょう。
- 簡単に信用せず、絶対に相手に個人情報を伝えないでください。
- 不安を感じたり、不審に思ったりした場合は、すぐに消費生活センターや警察に相談してください。

問合せ先　名寄地区広域消費生活センター　TEL・FAX 01654・2・3575　担当／米澤